

# マリンストアニュース

YAMAHA MARINE STORE NEWS

No.47 '85-9

●'86ニューモデル

ヤマハボート新艇発表 **速報** UF-20・20DX FF-23

●トライ&チャレンジ

ノリ漁場=シーズンイン直前の市場対応

●こんにちはマリン奥さま

●浜通り交差点

*Harbour Radar*

●マイライフ・マイスタイル

●ユーザーさん西、東

●ヤマハインフォメーション



# 5代目《のり太郎》満1歳の誕生日デモ開始

＝千葉県・木更津/富津/船橋/市川＝

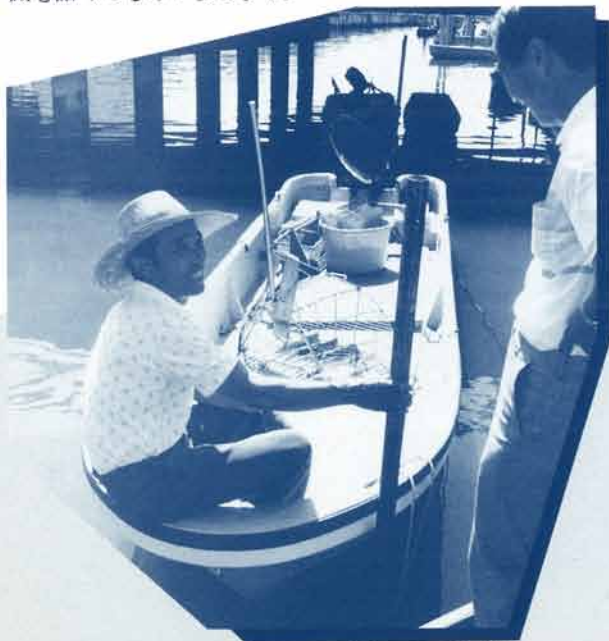


誕生日デモ開始

昨年9月、千葉ノリ漁場にお目見えしたヤマハ船《のり太郎》W-20MFはちょうど発売後満1年。いま棒立での始まった千葉県沿岸のノリ漁場で「のり太郎展示会」がくりひろげられています。

そもそも、初めて生れた《のり太郎》は18尺型でしたが、現在は20尺型。W-20MFは数えて5代目の《のり太郎》です。千葉のノリ養殖に限定して開発した船型ですが、たびたびのマイナーエンジンですっかり千葉の「水」になじみ、速くて・軽く・安定した・使い勝手の良いノリ作業船として、浜では、太郎、太郎と可愛がっていただくようになりました。

昨シーズンからW-20MFを使っているユーザーの1人、浪久留吉さん（木更津市）【写真左の人】にこの船型の特徴を語ってもらいましょう。



ノリシーズン以外はアサリ漁に活躍する《のり太郎》

## W-20MF

全長……………6.30m	総トン数……………0.4t
全幅……………1.36m	定員……………(3名)
全深さ……………0.58m	予備検査……………なし
重量……………230kg	航行区域……………平水
最大積載量……………550kg	トランサム……………L

### ●軽く(230kg)、しかも浮力が大きい

- (1)だんぜんスピードが出る
- (2)ベタ流しの浮縄の上を乗り越えやすい(船底形状が工夫されているから、ロープをくわえこまないことも、もう一つの長所)
- (3)作業中に潮に流されるとき、ラクにひきもどすことができる。

### ●安定性がある

グリーンカットのとき水槽(400ℓ)を積み込んでいくが、しっかり安定している

### ●作業性

- (1)網なおしするとき小べりの胸当て高さがちょうど良い
- (2)トモのRをゆるくにとってあるから、後進の際にぶつかったヒビをうまく外側へおしやる

### ●走行性

- (1)スムーズにプレーニングに入ることができる(ハシブ状態がほとんど認められない)
- (2)走行中の前の見とおしが良い(30馬力が最適)

ヤマハ東京(株)千葉店は「のり太郎展示会」を8～10月中の期間に開催する計画ですが、マリンストアさん6社がこのキャンペーンに参加してくださっています。

▶(株)栄家商店/有石田産業/恰宇佐美鉄工所/富津農協/木更津市農協

▶(株)雄和



# ノリ漁場シーズンイン直前

## の市場対応

お盆休みが明けると、ノリ養殖漁家は急にいそがしくなります。網重ねにはじまって、一家総出のラッカサン付け作業。そうこうするうちに漁場区画が決まり、きのうまで何もなかった水平線のあたりにヒビが林立しはじめるのです。

国内消費量80億枚台で安定期に入ったノリ養殖。しかし近年は台湾やアメリカへのノリ輸出の伸びが驚くべきもので、いまや「健康食品」として国際商品になるうとする勢いです。全国マリンスターアさんにとって、ノリ養殖市場は今後も販売の重要な柱となりつづけます。東日本、中部日本、西日本の代表的市場からシーズン直前の市場対応をお伝えします。

## 良い工具と良い機器に サービスの誇りをかける

●(株)野口商会／野口袈裟男社長(62歳) 佐賀県佐賀郡川副町

広くて整然としたエンジン工場とFRP船工場を、野口春馬専務に案内してもらいました。「夏は一年中でいちばん忙しい季節だ」と野口専務は言う。ノリ漁まじか、新造船の艤装に大わらわだし、いっぽう船外機のユーザーさんへはシーズン前の点検・整備を呼びかけて、積極的にサービス日程を消化していかなくてはなりません。



■事務所(右側)とエンジン工場外観  
野口春馬専務

工場のなかには、燃料ポンプテスター、分解部品洗浄機、焼き付け塗装機など一般のマリンストアさんではあまり見られないようなサービス機器まで備えられ、サービスマンたちがきびきびと働いていました。野口商会のサービス力の強さと技術水準の高いことはつきり見ることができました。技術といえば、同店では顧客管理、在庫管理をふくめた事務の合理化のために、今春からコンピュータを導入しています。

佐賀市から南へ約30キロ、筑後川から分れて有明海へ往く早津江川の流れる川副町にある同社の敷地は、なんと1300坪。ここに3階建て事務所(延100坪、そして倉庫(30坪)が立ちならんでいます。

全国きつての高級ノリ生産地、佐賀県東部地区を商圏にしているだけに、約400軒のノリ漁家の需要に応える野口商会の陣容は、社長以下社員14名。夏場はアルバイトをくわえて15~17名にもなります。

野口袈裟男社長はいまでは3人の息子たちへ会社の経営を実質的にまかせるようになりましたが、社員の構成と責任分担は次のようになっています。

- 野口春馬さん(38歳)長男：専務、営業
- 野口利幸さん(35歳)二男：取締役、営業サービス・経理責任者
- 野口祥統さん(32歳)三男：取締役、営業サービス・電装関係責任者
- サービスマン：6名。21歳から35歳まで。勤続年数3年から15年までで雇用関係が安定している。
- 船大工：1名。艤装および船体補修を担当する。



野口商会の事務所と倉庫は、佐賀県東部地区の川副町にある。敷地は1300坪、3階建て事務所(延100坪)と倉庫(30坪)が立ちならんでいます。

●事務、経理：女性3名。

●アルバイト：1~4名。漁船およびエンジンのサービスを担当する。

野口専務は、野口商会の顧客サービスの基本原則をつぎのようにまとめて語ってくれました。

(1)ノリ船にかんしてなら、ティール船から船外機船まで、どんな内容でも、たとえオーニング取り付けから電装まで、サービスができること。しかも、速く、楽にやれること。

(2)お客さんの依頼にたいしては、いつでも、



■サービスマンのみなさん



■一色港はいすゞ(五十鈴)川河口の港です。港を出て防波堤をこえ  
ると伊勢湾で、ノリアミまでは、25ノット平均で、15分で行きます。

# 漁の情報を大切に 漁の良いときに 展示会、試乗会で売込む

●松葉造船／松葉文嗣さん(33歳)  
●犬飼鉄工所／犬飼利政さん(43歳)

三重県度会郡二見町

百パーセント応えられること。数年前から夜間にノリ摘みに出かける船もあるが、要請があれば気持ちよく出かけることが肝心。それを可能にするだけの体制を築くこと。つまり、どこにも負けないような「良い工具」、「良いサービスマン」、「良いサービス施設」をそろえて、自分たちがサービスマンに誇りを持って、仕事は気持ちよく、楽に、速くできるようにすること。

このような仕事のモットーが生まれるまでには、野口商会の戦後40年の歴史があります。福岡の農機具店の二男に生まれた野口社長は、父親の手伝いをして仕事を覚えたのですが、昭和31年、ここ川副町の干拓地に独立の場を求めて奥さんと幼い6人の子をつれて移住し、

間口1間半、奥行2間の農機具店を開業しました。

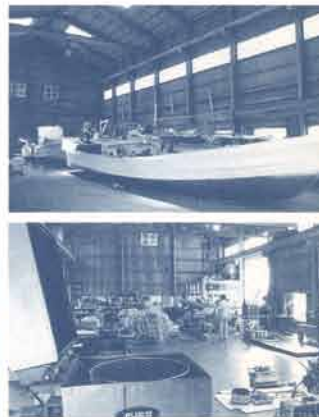
もとは半農半漁の干拓地でしたが、東京オリンピック(昭和39年)の頃からノリ養殖がブームとなり、急に増えたノリ船需要に添えて船用関係の販売比率を高めていったのです。幸い息子たちも大きくなると父親を助けて働くようになり、親子して今日の発展の基礎を築いていったのですが、その頃の思い出を長男の野口専務は、こんな風に語ります。

「私は夜間の県立佐賀工業高校に学び、昼間は店で働きました。はじめて手にした工具箱は木箱で、中にスパナやドライバーなどあまり上等とはいえない工具が30本ほど入っていました。私は、それで一生懸命に仕事をしましたが、早く、良い工具箱と良い道具を使っ

お伊勢まいり」の名で古くから知られる三重県伊勢市。伊勢市駅から車で20分も走ると一色港に着きます。海岸線を外海のほうへとたどってゆくと、夫婦岩で有名な二見浦、そして鳥羽です。

一色港と道路一本隔てたところに松葉造船さんがあります。この土地で造船業を営んですでに百余年、松葉文嗣さんは五代目です。いまでも29尺の和船を地元船型として自分で作ります。工場を訪ねると松葉さんは慣れた手つきで完成間近の船体にラインを引いていました。

「9月のノリの場割りをするころが勝負です」と松葉さん。W-22CFの代替としてW-22HFが今年2隻この浜に入りました。小まわりが良く、カウンター付き箱艇で後進性が向上したという新鋭ノリ和船です。



■漁船工場(上)とエンジン工場(下)

■管理業務にコンピューターを導入



て仕事をするようになりたい、そうならなきゃダメだ、と、いつも心に思っていました。いつも手はまっ黒、作業着は油まみれ……これではお客さんのところで「まあ、上がんなさい」と声をかけてもらっても、つい上りがまちのところのためらってしまふ。それではいけない、と野口専務は声を強めるのです。良い工具、良い施設と機器を使いこなして仕事を楽に、速くできるようにすること。また、あまり身体を汚さずには済ませられること。そうやってこそ仕事の精度をどんどん向上させてお客に信用されるようになり、いつもお客を惹きつけておく店をつくり上げたサービスマンの基本原則でした。

「ノリをやっている漁家の100%近くがこの1年間のうちに全自動ノリ乾燥機を工場に入れました。作業がとてもしスピードアップして、ノリの生産枚数があがったわけです。だから、港と漁場との往復も、作業効率もそれに追いつくようにスピードアップしないといけません。つまり速くて作業性のいい船が望まれています。ノリでの収入が全体の60%を占めるといって今一色漁協、さらに優秀な船が求められているときなのだ、と松葉さんは強調しました。

「乗ってもらって仕事やり易ければ買うのが漁師さんです。セールストークよりも、本人の見た目のほうが間違いない。この船ならエエやろ。そんな評判がひろまって、これからどんどん売れたいですね」と松葉さんはノリシーズンに前にマイベースながらも明るい見通しを語ってくれます。

松葉造船さんのある二見町今一色は世帯数約500で、今一色漁協の組合員は100名ほどです。カレイや車エビやワタリガニを採る網漁は36尺のディーゼルの漁船、アサリやバカ貝(アオヤギ)採りには27尺から29尺の和船、そしてノリ養殖には22尺の和船という具合で、今一色の漁家は多いところは3隻の船を持ち、それぞれの漁に使い分けています。「29尺の和船は月に4隻でいいのですが、



■W-22HFの販売に意気込みをみせる松葉さん(左)「長年の信用をこれからも大切にしたい」と犬飼さん。



■松葉さん期待の新艇「W-22HF」。



やっぱりヤマハ和船の艇体販売と艤装が商売の柱になってますね」と松葉さんは仕事の手を休めて話してくれました。

漁の良し悪しの動きには、いつも注意ぶかく目を配ること。今年は春からバカ貝がわいて18年ぶりの好漁です。それに合わせて27尺の和船が売れました。

「DMやチラシよりも漁のいいときに展示会をやったり、試乗してもらおうのが一番良くひとつの港にひとつの漁協というところで、新製品の良し悪しはすぐ広まります。狭いところですからね、それをうまく利用したほうがいい例です。今年のパカ貝好漁がいい例です。それにユーザーリストも100名ほど、買い換え時期のお客さまや、そろそろ声を掛けたいほうがいいかなっていう船主さんは、だいたい分っています」この浜に生まれ育った松葉さん、五代目の自信がちよっぴりうかがわ

れる言葉です。

## 和船の販売は松葉造船さん、そして船外機

の販売・修理は松葉さんと名コンビの犬飼鉄工所さんが一手に引き受けます。犬飼鉄工所社長の犬飼政さん（43歳）は、腕ひとつでこの商売を始めて20年。一色港で使われている船外機の7割が犬飼さんの顧客です。

「いま動いているのは全部で140台ほどでしょうか。今は30から40馬力が主体です。貝がいい時期は、それに合せて売込みみです。それほどでもないときはノリ摘みの前、10月から戸別訪問に歩きます。でも、口コミでお客さんの状況が伝わっておよそは分っていますから、強引な商売はしません。お客さんのほうから言ってくるので、けっこう多いですからと松葉さんと同じように、ほどよい狭さの利点」を話してくれました。

## 農協組織と

## 系統金融をフルに活用

●木更津市農協・農機具課／山下幹夫課長（43歳）木更津市長須賀

漁協の購売部がヤマハマリン商品を取扱っている例はたくさんありますが、農業協同組合が漁業資材の販売をおこなうのは全国でもここ木更津市農協とお隣の富津農協の二つだけです。どちらも、富津、木更津のノリ漁場に面しているのが特徴。木更津では農協組合員約千人のうち七割ちかくが「半農半漁」の暮しをしていて、稲作や野菜栽培のかたわらノリ養殖あるいは貝漁を兼業しています。

木更津市農協の農機具課では、七月二十七日に「浜祭り農協和船・船外機予約会」を開催しました。農協金田支店前の空地に立てたテントが会場。朝10時ごろから、田の見まわりをすませた人や、腰巻きと呼ぶ貝採りから上ってきた人が三々五々やって来て、テントのなかをのぞきこみ、いすに腰をおろして

ジュースを飲みながらひとときりおしゃべりをしていきます。誰もかれもおたがいに親しい顔なじみなので、話に花が咲きます。



木更津市農協は毎年11月に収穫を祝う農協祭を催し、農機具をはじめ農業資材や漁業資材など購買事業部挙げての大展示会をひらきますが、ノリ関係の販売はこれでは遅すぎる

と、ヤマハ船外機・ヤマハ和船・ヤマハドライブ船販売の特別推進活動として、昨夏にはじめて「浜祭り予約会」を打ち出し、今年が二回目。

一日のセールでヤマハ船外機14台（30馬力⑩、25馬力②、150馬力①、99馬力①）とヤマハ和船W-20MF「ノリ太郎」、1隻の予約を受けました。売上金額660万円。去年のノリ市況が良くなかった影響がどうであるか案じられたのですが、去年の15隻と横ならびの成績で堅調な市場反応が得られました。

いまノリ漁場は成熟市場の特徴を示しています。船外機は4、5年前までは25、30馬力が主体でしたが、その後30、40馬力に大型化して現在は安定的な状態。

ノリ漁場といえ、以前は秋芽の収穫が終り冷凍網の収穫が始まる頃にその年の収益の見とおしがほぼほぼきまるので、12月半ば過ぎから1月、2月にかけてが資材、機械類の購買シーズンとされていたのですが、いまではそのような季節性はうすらぎました。これにはいくつかの理由があげられるでしょう。

●現在千葉県下で養殖をつづけている千数百戸のノリ漁家は長年の試練を乗り越えてきた養殖のプロばかりであるだけに、安定した収益力をそなえていて、金の使い方が計画的になってきている。

●現在千葉県を通しての系統金融制度が発達したおかげで各種のクレジットが漁家生活に浸透し、みんな「月賦払い」を抵抗なく受け入れて活用するようになった。

●木更津市農協は数十億円の貯蓄残高を維持しているが、豊富な資金量のおかげで農業近代化資金制度以外にも独自の組合クレジットを組むことができる。この浜祭り予約会で用いたクレジットは年利6%（アドオン）の24回払い。

ノリ養殖技術が確立されて品質管理がゆきとどくようになったのですから、豊作不作といっても昔のような極端な浮き沈みはなくなりました。「みんなの商品のことは良くわかっていて、ムード的な買物はやらない。キッチンとした金の使い方をしている人は、いつも危ない養殖経営をしています」と、山下課長は観察しています。

安定成長時代の販売は地道な繰り返しと積み重ねにあり、と、山下課長はユーザー訪問活動を重視します。農機具課のスタッフは課長以下8名（男7名、女1名）、月、水、金の3日間を「推進日」と決めて、夜間に組合員宅を戸別訪問しますが、8、9、10月の3カ月はノリ市場を対象にヤマハ船外機、ヤマハ和船を重点商品にとり上げています。

市場の新しい動きとしてはヤマハ船外機150-200馬力の需要が1、2年前からあらわれています。これは「大巻き」というアサリ、アカガイ、トリガイなどの貝採りに使うものですが、大馬力が選ばれるのは富津、木更津の地先で採るだけでなく、船橋、市川さらには羽田沖にまで遠出をして貝採りを専業にする人が出てきて、スピードと航海力が求められるからです。船型は36尺クラス、ヤマハドライブ船YDX-36【写真右】が「まさ太郎」の愛称で親しまれるヤマハ開発船型です。



予約会のプレミアムの福引きには、タオル、ヤマハTシャツ、ジャーなどを用意しました。また船外機予約者へは、①旧船外機を2万円で下取り、②船外機オイル（0.5ℓ）1缶プレゼントの二つの特典を用意しました。

■山下幹夫課長

# マリノ奥さま

わたしも嫁もアウトドアスポーツは夫とふたり連れ

長崎県西彼杵郡大瀬戸町  
岸川モーターズ 岸川 澄子さん

代史子さん



この春宮崎まで一泊ツーリングをした重男、澄子夫妻。  
うしろのクルマは同行したツーリングクラブ会長夫妻のクルマ。



水スキーをたのしむ茂さんと代史子さん

岸川モーターズさんは長崎では数少ないビッグバイクを販売するヤマハフレンド店です。3年前に息子の茂さん(29歳)がお店のお客さんに呼びかけて「西海ツーリングクラブ」を結成しました。

これきっかけで、店主の岸川重男さん(59歳)と澄子さん(55歳)ご夫婦はアウトドア・スポーツファンに転向しました。まず重男さんが昔とったキネツカだとばかりに、お店の「ヤマハXV750」を自分用におろしてクラブツーリングに参加。

若者たちといっしょにツーリングの回を重ねるうちに、すっかり昔の自信を取りもどして、ある時、奥さんにむかって「おい、こんどはお前をうしろに乗せていくぞ」と宣言しました。

最初おっかなびっくりだった澄子さんですが、いちどツーリングをするとすっかりテンデムのとりになり、そして、頼もしいご主人にちよっぴり惚れなおしました。いっば

う重男さんは、去年、愛車をXV750(ピラゴ)に乗りかえるという張り切りようです。さて、息子の茂さんは、今年5月にめでたく結婚。久留米市からおこし入れたお嫁さんの代史子さん(26歳)は、岸川モーターズの若奥様としてヤマハ原付免許教室の講師もつとめる活発なスポーツウーマン。晴れた日には青海原のむこうに五島列島に見える海辺の町に暮らすようになり、さっそく水上スキーに挑戦しました。指南役はもちろん茂さん。自家用のバスポート17でローブを曳く呼吸はピッタリです。夏休みに入って実家の弟や妹が訪ねてきたので、きょうはお店の休日に岸川一家で水上スキーを存分に楽しむことができました。「スキーは今日で五回目。上手に滑れるようになったら、つぎはダイビングを教えてください」といいながら、代史子さんは茂さんの顔を見上げるのです。

京都府与謝郡岩滝町  
宮川自動車 / 宮川八朗さん

## 菜園の土いじりが最高の健康法



ウチはJAF指定工場の契約をしているので、救難救護の要請をうけると、いつでもクルマでとび出します。とくにお盆前後は、こ

こ丹後町には帰省者と海水浴客の両方が殺到するものですから、道路事情はたいへん。いちど出かけると次から次に無線連絡が入り、一日出っぱなしという日だってあります。24時間出勤体制をとっているから、いつも緊張感があつて、おかげで夏バテ知らずです。

でも、趣味の土いじりが、いちばんの息ぬき、最良の健康法になつていっているのでしょか。四年前に胃を悪くして入院したことがありますが、そのあとで人にすすめられて店の裏に10坪ほどの菜園をこしらえたのが病みつきになりました。

自分で土を耕やして、種をまくと、やがてそこから芽が出る。それが日に日に大きく育つて実を結ぶまでを見まもるのは、実によい気分になれます。さいきん近くの駐車場のそばに約40坪の菜園をつくつたので全部で50坪あまり。トマト、キウリ、メロン、イチジク、ブラム、キウイ、リンゴ、スイカ、巨峰ブドウ：果物を十数種栽培しています。

## 暑い盛りにも冬の分まで働くぞ

朝は8時から、店を閉めるのは夜7時、8時が普通です。われわれのような商売はお客さまのペースで動きますから仕方ありません。

長崎県松浦市御厨町  
綾部モーターズ 綾部勝誠さん

## マイスタイル 『ばて防止法』



今年には和船、船外機の販売が順調で、シーズンを迎えます。大忙しです。

暑いのは気にならない体質で、夏は体調がいろいろいい。商売にもものつてるし、バテてなんかいられません。

だいたい夏バテなんていうのはストレスが

# 子どもたちの服は私のお手製です

秋田県能代市落合字  
下谷地・諸沢輪業社  
諸沢京子さん



秋田といえば「竿燈」。東北四大祭のひとつとしてあまりにも有名です。8月5日から3日間、秋田独特のたなばた祭はこの夏も大いに賑わいました。

この「竿燈」の妙技が演じられる山王通りから国道7号線に入っただけで、景色が続き、秋風が稀穂をゆする景色が続きます。そして八郎潟干拓地の17.2kmにも及ぶ大水田地帯を過ぎて、さらに1時間ほど北へ来ると秋田音頭に唄われている「秋田名物八森ハタハタ」の八森に着きます。

諸沢京子さんは、諸尺輪業社・八森店の店長さんです。5月18日に能代店がオープンしたので、ご主人の諸沢六男さんは新店にかかりきり、こしばらく八森店は奥さまがきりきりしています。

奥さまの趣味は縫い物です。長男の英紀く



5月18日にオープンした能代店。国道101号線沿いに、店舗が20坪、展示場と駐車場のスペースもたっぷりです。

ん、次男の明くん、長女の優子ちゃんの服のほとんどは奥さまが作ります。

「でも近ごろは忙しくて作ってないですね。最新作がこれ。優子ちゃんの洋服、イチゴと小さな花模様なのよ」お昼寝から目覚めたばかりの優子ちゃんにお手製の服を着せて見せてくれました。

バイクと自転車の販売・修理が主な八森店で、経理事務を主に、店番、販売、簡単な修理、そして子どもたちの世話など奥さまは八面六臂の忙しさですよ。

「旅行したいわね。どこでもいいの。食事を作ったりなくて済むでしょう。仕事と家事から離れて二三日家族でノンビリできたらねえ」

仕事に家事に追われる毎日、でも、やさしい笑顔に日々の充実がうかがわれました。

# マインライフ★

『夏は』

原因じゃないですかね。毎週日曜にはタイピングや釣りをしたり、それが私のストレス解消になっているのだと思います。特に最近釣りに夢中で、ベイヤブE(号U-17)で平戸島や生月のほうまで足を延ばします。今はタイの一本釣りです。釣りあげた魚は必ず食べます。そしてもちろん酒を飲む。ビールに始

まって、最後は焼酎でフィニッシュです。まあ暑いときは冬分までも働いてもいい、ひと汗ひと汗を流してゆくと気がま、本出、バテでなんかいられます。



静岡県浜松市篠原町  
和田マリンサービス 和田正武さん

## 熱海オーシャンカップで始まり 家族旅行で終る夏



が悪くて出られないじゃ、カッコウがつきませんし、子供さんもカッカリしますので、お父さんたちの立場でしつかり、サービスしてあげます。私は8時間寝ないと次の日調子が悪くなる方ですから、翌日仕事が忙しくなることが予想される土曜日の夜などは早目に寝るようにしています。

夏休みの間、中学3年と、小学校6年の自分の子供と遊んでやれないのがちよつと気がかりですが、仕事が早目に終わりそうなのはマリイナに呼んで水上スキーを楽しませてやります。そして夏休みが終わる頃、毎年、2、3日の家族旅行をする、そんな夏が続いています。

私の夏は毎年、熱海オーシャンカップで始まります。とはいっても時間がないのでレースの2日前にエンジンをセッティングし、前日にテスト、そして本番とまあ、遊びに行くつもりで参加しています。今年もSEKクラスに出ましたがちよつとしたトラブルがあつて2位でした。(和田さんは昨年は同クラスで優勝)



このレースのあとは最も仕事が忙しくなる時期。とくに夏休みに入ってから8月20日頃までは忙しく、朝の6時からサービスをする日もあります。マリイナにせつかく子供さんを連れてきたお父さんが、エンジンの調子

これは便利  
「ナシヨナル針結び器」



「仕かけ」の結び方もイロイロあるが、「本結び」(捨て糸でしめる)と、子どもたちがよく使う「外掛け結び」(活き糸でしめる)とは、その代表的なもの。強度では「本結び」がイチバン。

「仕かけ」を作るのは、慣れてもなかなか面倒なもの。まして、最近の「仕かけ」はテグスの強度アップにもなっていて、「細仕かけ」への傾向を強めているから、なおさらのこと。ところが、松下電池工業の「ナシヨナル針結び器」を使えば、糸も簡単。しかも、ハリス0.3号〜6号までのナイロン糸(ハリは袖型3号から)が使えるし、仕上がりは結節力の強い「本結び」なので、確実性も高い。

慣れば一本が5・6秒から10秒程度でキレイに巻け、単3乾電池1ヶで約500本結べるというスグレもの。価格は4150円(乾電池別)。

▼お問い合わせは、松下電池工業㈱ 千570大阪府守口松下町1 06(99)1141。

口伝

『魚の目さき』伊藤勝太郎著



もっと魚を食べよう! の掛け声にのって、スーパ―や魚屋さんに足を運ぶようになった女性達に、どうすれば旨い魚を買うことができるか、魚料理のコツは、——などについての虎の巻、短期養成講座が、この本の特色。関東大震災の時に、東京・築地の魚がしに入り、魚の目さき、修業60年、今では高級鮮魚卸商の大番頭さんの語りことばを本にした、口伝であることが楽しい。

養殖鯛は尾ヒレでわかる、新巻を買うときは銀色のを選ぶ、頭の小さく見える鯛が旨い、……浜育ちでも、釣り師でも、教えられることが多い。

定価880円 ▼お問い合わせは、書店または、千105東京都港区新橋4-10 徳間書店 03-4331-6231

小浜に観光新名所  
「若狭フィッシャーマンズワーフ」誕生

福井県小浜市は天然の良港・小浜湾に臨み、若狭国定公園の中心。蘇洞門の海岸美などの自然の景観や、日本海の豊かな海の幸に恵まれている。その小浜新港に、この春から新名所「若狭フィッシャーマンズワーフ」が誕生した。

階下はいきのよい季節の魚貝類、塩干もの、海産物の販売コーナー。屋外のシーフード、バーベキュー。階上は活魚料理の「海幸苑」。棧橋からは、蘇洞門めぐりの新鋭高速船が発着するほか、釣りがカダへの渡し船の乗り場にもなっている。

立地条件など、いろいろ問題はあつたらうが、海の幸と海のレジャーのこういうドッキングは、もつとも増えて欲しいもの。

▼お問い合わせは、若狭観光㈱ 千917福井県小浜市清滝 0770(52)3111(代)



〈若狭フィッシャーマンズワーフの概要〉1階/1,350㎡(活鮮魚・塩干類・名産品・釣り具等の販売) ●2階/580㎡(活魚料理:大小和室、総144帖ほか椅子56席。軽食・喫茶) ●蘇洞門めぐり、乗り場。 ●釣りがカダ、渡し船乗り場。 ●駐車場/バス20台、乗用車200台収容。 〈営業時間〉AM8時〜PM5時

身近になったマリナレジャー

公共マリナ整備・本格化

運輸省では、最近ヤングを中心にヨット、モーターボートの所有者が急激に増えていること、また、昨年ヨットなどの所有者約1万人を対象に行ったアンケート調査の結果、年収200万〜600万円の所得層が全所有者の64パーセントを占め、これら海洋レジャーが明らかに大衆化傾向を示していること、に注目して、61年度から始める。第7次港湾整備計画では、マリナ整備を本格的に組み込む考えで、省内に、海洋リクリエーション研究会を設置して、検討を進めています。

こちら民間主導型

「八木沢マリナプラン検討委員会」

一方では、6月23日付静岡新聞によると、関東近県の海洋レジャー基地として脚光を浴びている、伊豆半島西海岸の一面、静岡県田方郡土肥町では、同町八木沢港に町と民間の

協同でマリナを建設する構想をたて、地元主導でマリナレジャー時代に対応しようという動きが注目されています。

これは、静岡県東部振興センターが民間調査機関に委託してまとめた、「伊豆西海岸開発利用調査報告書」の、——西海岸はヨットなど海洋性レクリエーションの好適地なので、漁業・観光と共存しながら、マリナやレクリエーション基地を中心とする施設整備が課題——に、市長村レベルで初めて応えたもの。

このほど発足した「八木沢マリナプラン検討委員会」の委員長は土肥町助役さんで、委員は町、地元八木沢地区・漁協・観光業者の各代表27人で構成。月一回程度の会合を開き、マリナ建設の問題点、漁業との共存、地域振興への波及効果などについて研究し、建設の可能性を探る、というもので、すでに湘南のマリナを視察するなど、意欲的な活動をはじめています。

浜の四季がよみ

9月

- 1日…… 沓比の長祭(福井県敦賀市)
- 2日…… キリコ祭(石川県珠洲市)
- 10日…… 福良港祭(石川県富山町)
- 11日…… 勝浦秋祭(千葉県勝浦市)
- 13日…… 江差追分全国大会(北海道江差町)
- 第3土曜…… 神火祭(宮崎県串間市)
- 中旬の土曜…… 神火祭(宮崎県串間市)

10月

- 1日…… 海上神幸祭(福岡県大島村)
- 6日…… 興居島の船通り(愛媛県松山市善原島)
- 7日…… 長崎おくんち(長崎市)
- 9日…… 津大祭(三重県津市)
- 10日…… 金毘羅祭(香川県琴平町)
- 12日…… 坂越船祭(兵庫県赤穂市)
- 15日…… 御前太鼓(静岡県御前崎町)
- 15日…… 湖神本宮例祭(和歌山県串本町)
- 18日…… 新居浜太鼓祭(愛媛県新居浜市)
- 18日…… 岩船祭(新潟県村上市)
- 第3土曜…… 堺まつり(大阪府堺市)
- 21日…… 神戸港祭(兵庫県神戸市)
- 24日…… 唐子祭(岡山県牛窓町)
- 27日…… 内浦八所神社祭(新潟県粟島町)



# ユーザーさん西東

## 沖で朝の空気を思い切り吸う

静岡県伊東市大原町  
鈴木真作さん (62歳)

UW-14CH 船外機15馬力

鈴木さんは、温泉と漁業の町の郵便局に30年勤務して、おとしし定年退職しました。

「子供の頃から磯釣りや鮎釣りを楽しんできましたが、6、7年前に栗原さんにすすめられましたね、海のボート釣りに転向したのですよ」定年後は悠々自適のまいにち。鈴木さんは冬場をのぞけばほとんど毎日海へ出ます。4月キス釣り、5～6月マイカ釣り、6～8月カマス釣り、8～9月アジ釣り、10～11月はソーダガツオ、イナダ、メジの曳縄釣りと釣果は多彩です。

「釣った魚を開き干しにして、ときどき、青



鈴木さんと栗原輪業(伊東市)の栗原益枝さんとは昔からの幼な友達。大の釣好きの栗原さんは釣の道具についても大変な情報通で、「やはり、持つべきは友だ」と鈴木さんが頼りにしています。

森の息子の嫁の実家や、北海道にいるわたしの兄弟のところへ送ってあげるのですが、ずいぶんよろこんでくれます」

わが家のオカズは欠かさず持って帰るし、親類付き合いの義理もはたせるし、それに何よりも健康に良い、ボート釣りは熟年派のみんなにすすめたい最高の趣味だと、鈴木さんは胸を張るのです。

健康といえば、鈴木さんは郵便局をやめる前後にからだをこわしていたのですが、毎日海に出るようになってからは、すっかり元気になったという話。

「心臓がちょっと具合悪かったのです。ところが早寝早起きの毎日で、自分がしたいことをしているあいだに、よくなっちゃった。沖で、朝のおいしい空気を存分に吸うのが健康にいちばん良いと考えているのですがね」

今年の5月、これも栗原輪業さんのすすめで、UW-14からUW-14CHに買いかえました。デッキが広くて、さらに使い勝手の良くなった愛艇で、きょうも鈴木さんは伊東沖で釣りをたんのうしていることでしょう。

## 頼れる船外機で、漁も好調

東京都八丈町  
浅沼菊夫さん 船外機9.9馬力・8馬力

浅沼日出夫さん 船外機8馬力・5馬力

東京から南へ約290km、伊豆七島の最南に位置する八丈島は、冬にもハイビスカスやブーゲンビリアの花が咲く常夏の島です。

八丈の表玄関ともいえる底土港は島の東側にあって、東京と島を結ぶ毎日1回の豪華客船が到着するたびに賑わいをみせます。

客船が接続する大棧橋と、海水浴客やキャンプを楽しむ人たちが賑わう底土浜の中間に、島の人が「カヌー」と呼ぶアウトリガータイプの小さな漁船の舟だまりがあります。

「昔はね伝馬船でやったもんだよ」と<菊丸>の船主・浅沼菊夫さん。<菊丸>には9.9馬力と、補機として8馬力の船外機が付けられています。

「漁によってね、2人乗ったり8人くらい乗ったり、狭そうに見えてもけっこう乗れるし安定もいいんだよ」とカヌーを自慢気に紹介してくれました。

カヌーでは、擬似針(ハケ)を流してやるトロリングやテングサ、トコブシ、エビなどを採ったり、網漁をしているそうです。

「いずれにしろ近場の漁だけど、櫓でやってたころとは比べものにならないくらい仕事が速くなった。櫓で20分のところなら、今エンジンで7分ぐらいいだからね。少々の波でも安心だし」カヌーの船尾に付いた2つの船外機を浅沼さんは頼もし気に見やりました。



浅沼日出夫さん(56)も底土にカヌーを置く漁師さんの1人です。日出夫さんの<日出丸>には、8馬力と今年で6年目という空冷の5馬力船外機が付いていました。

「故障が少ないからね、本当に安心だよ。港を出ればすぐに外海だし潮もあるし、丈夫が一番というのは女房のことばかりじゃないね」と日灼けた顔をほころばせました。



毎回100名を超える参加希望者の中から、選ばれた40名。このコンテストの楽しさ、またボート釣りの手軽さにいたくご満悦のようでした。



朝もやの中、海上に散らばる《つりっ子太郎》浜で投釣りの太公望たちのウラメシそうな表情が印象的でした。

## 《つりっ子太郎》で気軽に体験！ ボートフィッシング！

ヤマハ大阪堺区後橋店と報知新聞社とのタイアップで、今、人気の釣りボート《つりっ子太郎》



浜に20艇並ぶと、つりっ子太郎といえども壮観です。今回はローボート仕様でしたが船外機のありがたさが充分認識してもらえたものです。

をつかっただけのキス釣り大会が人気を集めました。これは関西地区を中心に、報知新聞で参加者を募集、抽選の上毎回ベアーで20組をご招待、キス釣りをマイボート感覚で楽しんでもらおうという狙いです。取材に伺ったのは京都府の栗田湾。あいにくの両もようにもかかわらず参加した釣りファンは、浜にズラリと並べられた《つりっ子太郎》に大喜び。コンテストとあって、和気あいあいのうちにもライバル意識いっぱい。乗りこちはどうですかと参加者に聞いたところ「いつもは浜からの投げ釣り一本。その点この《つりっ子太郎》があればポイント移動も楽ですネ。車にも積めるし、これを機会にまじめに考えてみようと思っています。それから安定性もバツグンだしネ」と白い歯を見せてくれました。釣りブームといわれる昨今、このデモンストレーション、大いに釣り天狗たちのハートをゆさぶったようです。

## ギャルあこがれの石垣島でスーパーダイブボート《DY-50A》大活躍！！



マックスV世の巡航速度は25ノット。石垣から西表島近くのスポットまで1時間弱。スクールの実技会場としても、コンプレッサー、シャワー、キャビンなどを装備し、大きな効果をあげています。



新装のお店は100㎡近い広さで明るい。奥には喫茶コーナーも設けて、若い仲間のハートをつかむ工夫がされています。JP（日本職業潜水教師協会）のインストラクターとして、またお店のオーナーとして、大いに張りきる牧志さん。



世はまさにダイビングブーム。若いギャルがジャンボで飛んできて、体験ダイブをあっけなくこなしてしまう。11月位までのシーズンは大忙しになりそうです。

南の南の島「石垣島」は、沖縄からさらに300km近くも南へさがった美しい海に浮かんでいます。この夏のダイビングブームに乗って、東京、大阪などの都会からたくさんのギャルがやってきました。

石垣島を中心とする八重山諸島で、ただ一軒のマリンストア「マックス石垣」さん（代表・牧志宗泰さん）は、この7月にオープンしたばかりですが、ヤマハの漁船を改良したスーパーダイブボート「マックスV世」をフル稼働、たくさんのダイバーを世界でも一、二を争うといわれる美しい海底散策にエスコートしています。

牧志さんがこのダイビングのご商売を始めたのは、今から13年ほど前。今よりまだまだ透明度が高かった石垣の海を、より多くの方に見てもら

うと、この道ひとすじにご商売を続けてこれました。そして今年、年々増えるダイビング人口の受皿として、ヤマハの50フィート漁船DY-50Aを改造、ショップも新しくオープンするほどの熱心さは、一シーズン400人近いスクール受講生を迎えて大成功しています。

「マックスV世」は、随所にダイビング専用艇として工夫をこらし、定員27名、MD850KHを搭載して、石垣島でもそのスピードと使い勝手を誇っています。舵を握りながら牧志さんは「とにかく水中で息をする体験コースに人気が集まっています。美しい海、熱帯の魚と同じ空間を所有する異次元の体験は、大きな喜びとなって、必ず石垣島へ戻ってきてくれます」と語っていました。

## '85夏 南で北で デインギー人気ますます上昇

全国の各ジュニアヨットクラブの推薦を受けた子どもたちによって競われる、〈ミニホッパー級・ジュニアチャンピオンレガッタ〉が長野県・野尻湖で開催されました。

ヤマハジュニアヨットスクールの葉山教室、浜名湖教室など全国から15名の子どもたちによって8月3日から6日まで、合計6レースで競われたものです。今年で3回目を数える同大会で見事優勝したのは、浜名湖ヨットシステムの山田寛君。湖面を吹きわたる風に思い切り体を使って一生懸命にセイリングするジュニアセイラーたちの姿が印象的でした。



山中湖のミッドサマーレガッタ(9月-4)ではキャンプファイヤーを囲んで、ディスコやゲームに前夜祭が盛りあがりました。



東北の人気イベント、田沢湖デインギージャンボリー(7月-28)では、シーホッパーを使って、楽しいゲームがくりひろげられました。

●ヤマハインフォメーション

超小型の¥280,000  
重量わずか1.3kg

# SEA ROAD

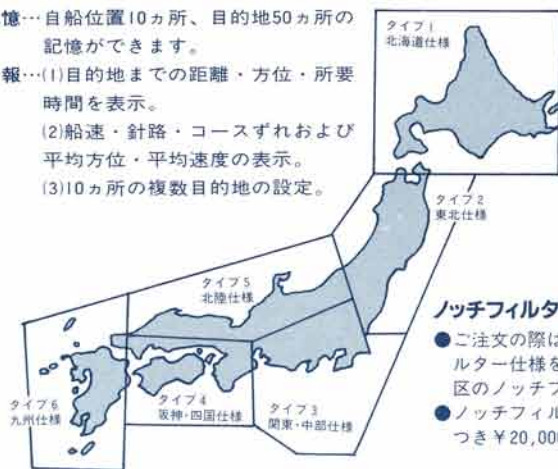
ロランC航法装置 LR-797 (部品番号90790-33001)



これまでの半分に近い値段でロランC航法装置が取付けられるようになりました。しかも、ご覧のように超小型・軽量。船のサイズを問わず、どこにでもかんたんに装備することができます。また、すべてキーボードスイッチで操作をおこない、電卓並みの手軽さです。

### 豊富な情報機能

- 位置情報…自船位置を緯度・経度表示または2LOP時間差の表示をします。
- 位置記憶…自船位置10カ所、目的地50カ所の記憶ができます。
- 操船情報…(1)目的地までの距離・方位・所要時間を表示。(2)船速・針路・コースずれおよび平均方位・平均速度の表示。(3)10カ所の複数目的地の設定。



### 自動警報

目的地到着、コースずれ、漂泊場所ずれ（アンカーワッチ）を、それぞれブザーで知らせます。

### バックライト付液晶表示

バックライトの付いた液晶表示なので、直射日光下はもちろん夜間も見やすく操作ができます。

標準小売価格  
¥280,000

- ノッチフィルター1地区セット。
- 取付工賃は別途必要です。

### 平均方位および平均速度の表示

セーリングに便利な平均方位（コースメードグッド）および平均速度（ベロシティメードグッド）を表示。

### ノッチフィルターエリアマップ

- ご注文の際は使用地域に合わせたノッチフィルター仕様を指定してください。標準で1地区のノッチフィルターがセットされます。
- ノッチフィルターを追加の場合は、1地区につき¥20,000が必要です。

### 〔仕様諸元〕

- 受信周波数/100KHz
- 表示器/バックライト付液晶表示
- 信号補足時間/5分以内
- 最大追尾速度/60ノット
- 電流(直流)/11~15V
- 消費電力/12Vで6W
- 重量/1.3kg

### 〔機能と表示〕

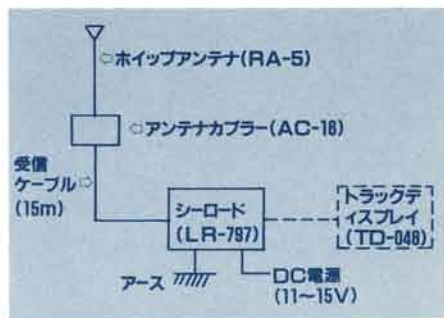
- 操作方式/キーボードスイッチ
- 表示
  - ①船位/緯度・経度及び2LOP時間差
  - ②船速、方位/ロランC測位結果による対地船速
  - ③目的地までの距離・方位・所要時間(目的地は50カ所記憶可能)
  - ④針路及びコースずれ修正方位

- 自船位置の記憶(一時記憶10カ所)
- 複数目的地の設定(10カ所)
- 自動警報ブザー(目的地到着時・コースずれ・アンカーワッチ)
- 位置補正/手動
- 磁気方位補正/手動

### 〔標準構成品〕

- ①本体(ノッチフィルター1地区セット)
- ②ホイップアンテナ(2m)
- ③アンテナカプラー(ケーブル15m)
- ④取付用ビスナット類
- ⑤ヒューズ
- ⑥電源ケーブル(2m)

### 〔相互連絡図〕



ヤマハ部品番号 90890-89366

150gチューブ入(梱包仕様 1ケース6本入)  
※チューブ入のほか300g入徳用瓶があります。

メンテナンスの時間短縮に威力を発揮

## 塩付防止剤 KINORUSTER キノラスター

塗るだけで確実な防食効果

異種の金属を海水中で接触させると、そのすきまに電気化学的な作用が起って、塩付発生をうながします。また同種金属同志でも、さびないといわれるステンレスやアルミでも、すきまの塩付には注意しなくてはなりません。

キノラスターは、この電気化学的な作用を逆に利用して塩付を防止する働きを発揮します。キノラスターをプロペラ&シャフト、ポ

ルト&ナットなど金属同志の接合部、また金属とゴムやプラスチックとの接触面など腐食したり塩付きしやすい箇所に塗布しておく、いつでもスムーズに着脱することができます。

キノラスターはステンレス鋼、アルミ合金、炭素鋼、鋳鉄の各種組合せに適用できて効果があります。

# 全身に釣り機能を満載

ヤマハフィッシングボート  
'86 NEW MODEL

フィッシングシーンを鮮やかに映し出す

アメリカンタイプ

## YAMAHA FF-23



釣りの理想を追求し、従来のフィッシングボートの概念を打ち破ったFFシリーズ。いま、すべてにゆとりを持たせた、FF-23の誕生です。パウカディをはじめ、大型コンソール、リーニングシート、大型イケスなど、全身に釣りのための本格機能を満載しました。また、日射しや小雨から身を防ぐための、Tバーーフもオプションとして用意しています。さらにフラットキールのため、浜ずわりも可能。係留、保管も容易です。あらゆる面でフィッシングマニアの声に応える、アメリカンタイプのスポーツフィッシャーマンです。

### FEATURES

- 大型パウカディ／停泊時の仮眠、雨やどり、収納スペースなど、多用途に利用できる大きなスペース。
- コックピット／機能性にゆとりを加えた、2名用の大型コンソールを装備。
- ベンチシート／L型ハッチの採用で使い勝手のよいシートです。
- リーニングシート／移動しやすく、高速でも安定した操船が可能です。また、後部にはロッドホルダーを装着しました。
- 大型イケス／釣科をたっぷり収納できる700mm×800mmの大型サイズ。

### ●主要諸元

全長	7.00m
全幅	2.40m
全深さ	1.13m
船体重量	820kg
呼称最大馬力	一基掛け115ps、二基掛け60×2ps
連続最大馬力	一基掛け115ps、二基掛け60×2ps
定員	10名
燃料タンク容量	100ℓ
航行区域	限沿

※数字はすべて計画値です。

- 工場特備 Tバーーフ
- オプション装備品 ロッドホルダー／ステアリングボックス・オーニング／リーニングシート・オーニング／ボンゴ／航海灯 Ass'y



●UF-20DX

高い信頼性と経済性

スポーティなスタイリングを兼ね備えた

ニューフィッシングボート

## YAMAHA UF-20・20DX

本格的なフィッシング機能、スマートなスタイリング。UF-20は、これらの条件を兼ね備えた、新しいタイプの釣りボートとして誕生しました。デッキ中央部にはキャビンを設け、仮眠・雨やどりの場所に、そして大型の物入れとして使い分けができるスペースを確保。オーバーナイトフィッシングも可能です。さらに、前後への移動がスムーズに行える設計のオープンデッキ。パウロッカー、スタン物入れ、タモ・竿などの長尺物入れ、大型イケスなど、釣りファン待望の機能性を満載したニューモデルです。また、装備の充実したDXタイプも用意しています。



●UF-20

### FEATURES

- オープンデッキ／浅目のコーミングでパウからスタンまでをオープンデッキとして使えるように設計しています。竿出しなどもきわめてスムーズに行えます。
- 中央キャビン／停泊中の仮眠や雨やどりに、また大型物入れとしても有効に使えるスペースです。
- パウロッカー／ロープやアンカー類の収納など、大型物入れとして使えます。
- スタンデッキ／スタン物入れは2室が独立。また、船外機モーターウェルは2基掛けも可能です。

### ●主要諸元

全長	6.00m
全幅	2.00m
全深さ	0.88m
船体重量	420kg (440kg)
呼称最大馬力	60ps
連続最大馬力	60ps
定員	6名
航行区域	限沿

※数字はすべて計画値です。( )はUF-20DXの数値です。

- オプション装備品 航海灯一式
- DX仕様 風防／キャビンサイドの亚克力窓／パウレル／スタンレール／カディ内敷板／カディ内カーペット